

HANAMIZUKI

はなみづき

vol.28

2009年 春季号

山陽女子短期大学

〒738-8504 広島県廿日市市佐方本町1-1
TEL (0829) 32-0909 FAX (0829) 32-0981<http://www.sanyo.ac.jp>

印刷 株式会社有文社



新入生の皆さんを

お迎えして



学長 飯山 郁子

第四十七回目の入学式は、一七一名の新入生をお迎えして、桜花満開の山陽の丘で、多数のご来賓にご臨席いただき、厳粛に挙行されました。学長を拝命して新たな気持ちで迎えた二〇〇九年度がこのようにスタートできましたことは、この上なく幸せなことであり、心より感謝いたしております。

本学の三学科七コースで学ばれる皆さんお一人おひとりが、これから二年間あるいは三年間に、教育目的として掲げる「健康福祉・医療」を核とする各種の資格を身につけ、「社会に貢献する女性」として成長してくださるよう、全教職員が一丸となって支援いたします。

皆さんは、資格の取得に止まらず、人として大切な「愛・優・輝」すなわち「人を愛し愛され、人・もの・地球に優しく、個性輝く人間になろう」をモットーに、日々自己研鑽に努められ、「地域社会における生涯教育の拠点化」を目指す本学の一員として、成長してくださることを念願しています。

「心ここに在らざれば、視れども見えず、聞けども聴こえず」。これは、高等学校時代の恩師が私たちを諭す時によく使われていた諺ですが、意思のないところには何も生まれさせません。「愛・優・輝」を真に自分のものとするには、それに向かって、たゆまぬ努力が必要です。多くの人は、私を含めて、苦労を嫌い、面倒を避け、自分の都合に合わせて生きようとします。しかし、自分の中にあるこれらの欲求に打ち勝たないかぎり、今以上の成長は望めないと思います。何事においても、「意思のあるところには道がある」。日々の生活をただ漫然と過ごすではなく、注意深く物事を観察し、人の意見に傾聴し、意欲的に行動するところに「愛・優」につながる道があり、「個性輝く人」としての成長があるのでしょうか。

本学での学生生活が有意義で充実したものとなりますようお祈りしています。

故井芹前学長の

「お別れ会」

去る四月十八日(土)に、本学講堂において、ご遺族の方々、ご来賓の方々を始めとして、在学生、卒業生、一般の方々に至るまで、多くの方々にご列席賜り、故井芹蓉子前学長の

「お別れ会」が挙行されました。

開会後、三十秒間の黙祷があり、山陽女学校

園石田理事長の挨拶に統いて、飯山学長、前

島学友会長、道垣内同窓会長による「お別れ

の言葉」が読み上げられ、その後、列席者全員

による献花が行われました。副学長の挨拶に

統いて、ご遺族を代表して井芹晶氏の挨拶が

あり、最後に全員が起立してご遺族をお見送

しました。

献花が行われて

いる間には、若い頃

のスナップショット

も含む井芹先生の

写真が、次々にスク

リーンに映し出され、列席者全員が、

それぞれの思いで、

在りし日の井芹先生のお姿を偲びました。



人間生活学科
学科長
水野 敦子



食物栄養学科
学科長
重田 耕司



臨床検査学科
学科長
安松 弘光

学科長あいさつ

新入生の皆さん(ご入学おめでとうございま

す。これから学校生活が充実した楽しいも

のになりますよう、我々も全力で支えていき

ますので、どうか皆さんも一度とない青春の

日々を一日一日大切に、友情を育みながら精

一杯貪欲に学んでいくて下さい。

高等教育の使命の一つは、自立した市民を育

てることです。自立した市民とは、自分で考え

自分で行動できる人です。そのため、これから

の学問研究を通して、多様な価値観に触れ、

視野を広めていくて下さい。多様な価値観を知

ることで、他人に対しても寛容になります。多様

な考え方を持つた人々との共生は、世界平和

へと繋がっていきます。

青春時代は悩み多き時代でもあります。悲しみ

にくれることもあると思います。しかし、皆さ

んの前途には無限の可能性が広がっています。

自分を信じ夢に向かって進んで下さい。「人生

の全てに意味があるから、恐れずにあなたの

夢を育てて Keep on believing …」(アンジェ

ラ・アキ「手紙～拝啓十五の君へ～」)

のように教室を飛び出しての体験学習の充実を考えていますが、何より学生諸君の自發的活動の高まりを期待しています。

今回の公開講座が市民のみなさんにとって、がんというものをより正確に知つていただけるものとなることを期待しています。

前学長、故井芹蓉子先生が急逝されたことは、食物栄養学科にとりましてはひときわ大きな衝撃でした。先生のご遺志を胸に新たな道に向かつて邁進いたしたいと思いますので、皆様方のご協力をお願い致します。三コース

制および教科過程などは、ほぼ従来どおりですが、昨年より学外活動を幅広く展開しています。サークル「スイーツハウス」は保健所から

営業許可証を取得し、広島産の農産物を材料とするお菓子の製造・販売をJA交流ひろばとれたて元気市に出店。その他広島市の「フードフェスティバル」や廿日市市の「食べん祭はつかいち」、生協ひろしまの「たべる、たいせつフェスティバル」などに出演や栄養指導、ファミリーマートやピュアーラボなどのコラボ弁

当の開発、廿日市市地域健康づくり講演会での発表などその活動の範囲は広く、卒業式には学長表彰の対象となりました。今年度もこ

のよう教室を飛び出しての体験学習の充実

を考えていますが、何より学生諸君の自發的

活動の高まりを期待しています。

臨床検査学科は今年度で三年目(完成年

度)を迎える専任教員も予定の十名が揃いました。そして、今年度は本学科の初めての臨床

検査技師国家試験が来年2月に行われます。

合格率100%を目指して頑張っていますので、皆様のご協力をお願い致します。

さて、市民の公開講座として定着している

本学の前期公開講座は臨床検査学科の担当

で、「がんと臨床検査」について行います。今や、

日本人の一人には一生のうちに一度が

んになり、三人に一人はがんで亡くなる事態

となっています。臨床検査の中で、超音波、エッ

クス線、電磁波などを利用した画像診断技術、細胞関連物質を測定する生化学的検査や直

接臓器から細胞を採取し、がん細胞の有無を

検査する細胞診検査などは、がんの発見技術が急速に進歩し、がんの早期発見が可能となり生存率も高くなっています。中でも細

胞診検査は一度に多くの人のがんの検診が可能であり、がんの早期発見に大きな成果を上げています。

今回の公開講座が市民のみなさんにとって、がんというものをより正確に知つていただけるものとなることを期待しています。

新入生歓迎オリエンテーションセミナー

2009.4.23-24 Sazan seto

「新入生
オリエンテーションセミナー」
成功裏に閉幕!



学生部長
鈴木 理



手作りキャンドル



クッキー



新入生オリエンテーション
セミナーに参加して

人間生活学科
情報メディアコース1年
池上 みか

私は期待と不安を胸に四月二十三、二十四日、一泊二日のオリエンテーションセミナーを迎えました。

一日目は、バスの中での自己紹介から始まり、二年生のスタッフの方々のリードにより緊張した空気が和み移動時間がとても楽しい時間となりました。全体研修では、授業や学友会についてなど、これから的生活について沢山知る事が出来、期待が膨らみました。

夕食パーティーでは、豪華な料理と楽しいゲームにより、同じテーブルの人とも学科を越え仲良くなる事が出来ました。その後、サブライズでの打ち上げ花火はとても感動しました。

二日目は、潮風に包まれて気持ちの良い朝を迎えることが出来ました。地引網漁では、全員で一丸となり網を引き、かかっている魚を見た時の喜びはこの上ないものでした。その後のキャンドル作りでは、海岸で拾った貝を入れて思い出が詰まつたものが出来ました。

この二日間、友達との親睦を深め、とても素晴らしい時間を過ごす事が出来ました。このセミナーを企画して下さった先生方や先輩方に感謝の気持ちで一杯です。本当にありがとうございました。

去る四月二十三～二十四日、周防大島にて本年度入学生を対象にしたオリエンテーションセミナーが実施されました。本セミナーはこれから始まる短大生活の指針、学生・教職員間の親睦、さらには学科を越えた友達づくりを主な目的に毎年開催しております。全体研修に始まり、学科別研修、夕食パーティー、地引網漁、キャンドル作りに打ち上げ花火…と、二日間にわたり盛りだくさんの内容となりました。

前年十一月頃より準備を始め、有志一年生スタッフが何度も何度も会議を重ねながら全ての企画を練り上げていくというのが特長でもあります。「昨年自分たちが味わった多くの感動を今年も多くの後輩たちに引き継ぎたい!!」とは、スタッフとして応募した二年生の声。

また、参加した新入生からは「とても楽しい二日間でした。花火がとてもきれいで、テンション上がりました☆。また行きたいです。(食栄科生)」「先輩方の企画したイベントがとても楽しく、同じクラスや他学科の人とも以前より話ができる多くの友人が出来たような気がします。(臨検科生)」など多くの感想が寄せられ、沢山の感動と思い出を残して、今年も大成功のうちに閉幕いたしました。

学外実習

●介護実習を終えて



人間生活学科
医療事務コース2年
西郷 綾華

はなみずき

春季休業中に老人福祉施設「べにまんさくの里」と、訪問介護事業所「コアラ」で、介護実習をさせていただきました。

老人福祉施設では、入浴や食事介助、おむつ交換などの様子を見学させていただき、シーツ交換は実際にさせていただきました。食事配膳では、食札にその人の状態が書かれており、利用者の方が食事しやすい工夫がしてあることに感心しました。機械を使って行なわれる入浴を実際に見学することができてとても感動しました。また三日間おこなった利用者さんとのコミュニケーションは、最初は何を話しかけたらよいのかがわからず困りましたが、最終日には会話を楽しむことが出来るようになりました。

訪問介護事業所では、店内や芝生の上などで、車椅子を押す時に気をつけなければいけないことを体験しました。実際に車椅子に乗ってみると目線が下になり、怖さや不便さを感じました。また色々な場面で声掛けをするこの大切さを学びました。

四日間という短い実習期間でしたが、授業では得られない大変貴重な体験が出来ました。



台湾へ研修旅行に行きました。
台湾へ研修旅行に行きました。



●海外食生活事情(台湾研修)

食物栄養学科
栄養調理コース2年
圖師美奈子
末原 理江

大下 美奈
尾崎 未那

二〇〇九年一月十二日～十四日の四日間、台湾へ研修旅行に行きました。

台湾へ研修旅行に行きました。出発前からドキドキわくわくでした。

台湾へ到着し、日本とは似ているようで違うことも多く、驚くことばかりで研修旅行はスタートしました。

一日目にメインの料理講習会を受講しました。教えてくださった台湾のシェフの先生はとても優しく、言葉は通じなくても分かりやすく、とても楽しく実習ができました。実習で自分達で作った料理はどれも美味しかったです。講習会終了後に修了証書をいただき、一生の思い出になりました。

三日目はビーフン工場へ行きました。見学の後、ビーフン作りの体験をしました。米粉を蒸したものをビーフン状にするところから、最後の袋詰めまで一人ずつが行い、貴重な体験をすることができました。

四日間を通して、美味しい料理を食べながらの研修や、夜市などでのショッピング、観光など、とても内容の濃い研修旅行でした。他のコースの人や、先輩達、先生方とも仲良くなれ、とても楽しく、本当に良かったと思います。

台湾の事も色々と学べ、行って良かったと思います。

●病院見学実習に行って

臨床検査学科
臨床検査コース3年
尾崎 未那

大下 美奈
尾崎 未那

私は、春休みに中電病院で見学実習を行つてきました。皆さん、とても優しくて、お忙しい中、私の質問にも丁寧に説明をして下さいました。

生理機能検査室では、患者さんも快く見学を受け入れてくださいましたので、臨床検査技師の方が、実際どのような説明をして検査をしているのかを見る事ができました。負荷心電図検査の途中で患者さんが苦しくなつたらどの様に対応すれば良いのかなど、学校の実習では経験出来ない貴重な体験をさせていただきました。

病院は機械化が進んでいるけれど、色々な情報をカルテから得ながら検査を進めていくことが大切であると教えていただきました。また、臨床工学技士の仕事内容も知りました。また、臨床工学技士の仕事内容も知ることができ良い機会となりました。病院によって多少違う所もあると思いますが、今回の見学実習で学んだことを、4月から半年間の臨地実習に生かして、頑張って行こうと思いました。



平成21年度 学年暦

3月5日	春季休業開始	入学式
17日		オリエンテーション・健康診断
16日	卒業式	前期授業料納入期限
15日		新入生オリゼミ
23・24日		(周防大島サンシャインサザンセト)
7月30日～		前期定期試験
8月11日		
12日	夏季休業開始	
27日	成績発表・追再試手続き	
28日	追再試手続き	
29日		
10月15日	後期授業料納入期限	
9月28日		
16日	学園創立記念日・陽月祭準備	
17・18日	陽月祭	
19日	後片付け	
20・21日	代休	
22日		
11月23日	授業開講日	
12月22日	冬季休業開始	
1月8日	授業開始	
2月8～19日	後期定期試験	
12日	特別研究提出期限	
18日	成績発表・追再試手続き	
19日	成績査定会議	
26日	成績査定会議	
17日	臨床検査技師国家試験	
16日	成績査定会議	
15日	卒業式予行	
14日	卒業式	

社会人入学生に聞く



臨床検査学科
臨床検査コース 1年
越智 明日美

私は、社会人として勤めていましたが、退社後、山陽女子短期大学に入学し、再度、学ぶことを決意しました。



食物栄養学科
栄養管理コース 1年
浦谷 佳代

私は、今年3月に栄養調理コースを卒業し、4月に栄養管理コースに再入学をしました。

私は、商業系の高校を卒業後、そのまま就職しました。しかし、実際、勤めてみると、せまりくる不況の中、どうなるのかわからない先行きに不安を感じ、一生役立つ資格を取得し、自分の強みにしたいと思うようになりました。医療の分野には、以前から興味があり、色々と調べるうちに、医療と密接に関わり、縁の下の力持ちはな存でもある、臨床検査技師という仕事に興味を持ちました。

最初は、理数系の勉強についていけるのだろうかと不安を感じましたが、しかし、「やりたいと思うなら頑張りなさい。」と、言つてくれた両親。また、入学後は、先生方や学友に支えられ、勉強も教えてもらひながら、現在頑張っています。

まだまだ不安もありますが、国家資格が取得できるように、そして、充実した学生生活も送れるように頑張っていきたいと思います。

成績優秀者表彰

◆全国栄養士養成施設協会表彰



食物栄養学科 栄養調理コース
角谷 和子

◆社団法人
全国調理師養成施設協会会長賞



食物栄養学科 栄養調理コース
下江 福

◆医療秘書実務士
(日本医療福祉実務教育協会表彰)



人間生活学科 医療事務コース
小川 亜紗美

◆日本フードコーディネーター協会賞



食物栄養学科 栄養調理コース
影山ひかり

◆社団法人
全国調理師養成施設協会技能奨励賞



食物栄養学科 栄養調理コース
青木 聰美

◆メディカルクラーク (日本医療教育財團表彰)



人間生活学科 医療事務コース
杉山ひかる

◆日本フードコーディネーター協会 会長賞



食物栄養学科 栄養調理コース
下江 福



食物栄養学科 栄養調理コース
小田原愛子



食物栄養学科 栄養調理コース
臼田 愛



人間生活学科 医療事務コース
三井 麻美

◆メディカルクラーク
(日本医療教育財團表彰)

人間生活学科 医療事務コース
細田菜々美

私 の 就 職 活 動



人間生活学科
医療事務コース卒
田川 亜紗美



食物栄養学科
栄養管理コース卒
角谷 和子

私は、医療法人社団清風会 五日市記念病院の医療事務員として勤務しています。

医療事務と言っても、ただ受付に座って点数計算や会計をするだけではなく、診察を待つていらっしゃる患者様の容態を問診し、問診した内容をカルテに記載し、検査を受けに来られた方を検査室まで案内するなど、患者様が安心して診察を受けられるようサポートしています。また、ドクターの診察の補助もする大切な役割も持っています。

このようなやりがいのある仕事ができるのも、山陽女子短期大学在学中の二年間で色々な資格を取得する事ができた事と、チユーターや就職指導部の先生方をはじめ色々な方の手厚いご指導のおかげだとして感謝しています。

私が思う就職活動とは、自分がどのような仕事をしたいのか、どのようにすればその職に就けるのかという仕事に対する目標を定め、なぜ自分はそれがやりたいのかなど自分の思いを明確にし、周囲に流されるところなく最後まで諦めない事が一番大切だと思います。

二年前の春、主婦である私は憧れの栄養士を目指して社会人入学しました。

入学してみると宿題やレポート・家事に追われ、栄養士になることがこれほど大変なことだとということを痛感しました。

今私は、日清医療食品株式会社に入社し、栄養士として病院で働いています。

病院の栄養士として働くことを希望していたことから、自分の希望する求人票を見つけた時には、迷うことなく決断することができたように思います。就職活動では、数多くの情報を収集することが必要になり、インターネットや求人広告だけでなく、先輩を察してか就職活動を早めており二年一度の就活戦々は緊迫感を増しています。昨年に比べて採用数が減るのは確実ですから、就職戦々は厳しいものが予想されます。二十一年度の就職活動には、

就職指導部



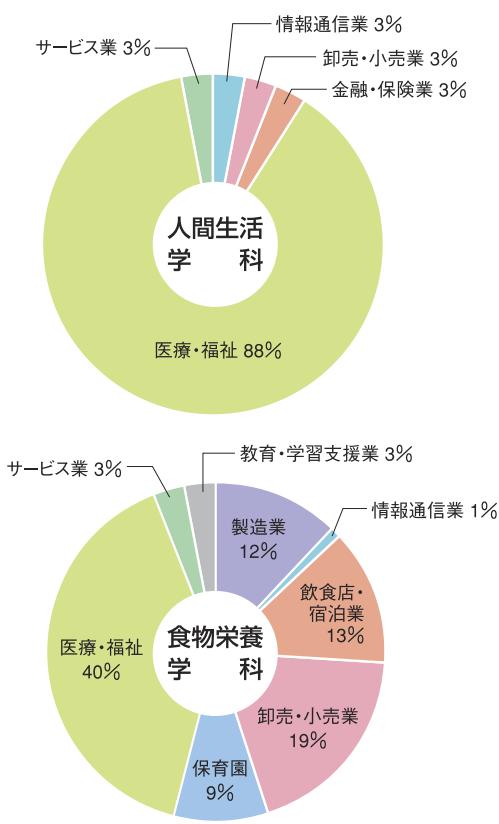
平成21年度 就職活動に向けて
就職指導部 西本 満策

平成二十二年春卒業に向けての就職活動は、これからヤマ場を迎えます。今までの就職戦々は、企業の業績回復、団塊世代の大量退職による人手不足により学生に有利な状況が続いていました。つまり売り手市場であったものが、ここにきて一変しました。現在、景気が急速に悪化しております。学生も、この不景気モードを察してか就職活動を早めており二年一度の就活戦々は緊迫感を増しています。昨年に比べて採用数が減るのは確実ですから、就職戦々は厳しいものが予想されます。二十一年度の就職活動には、

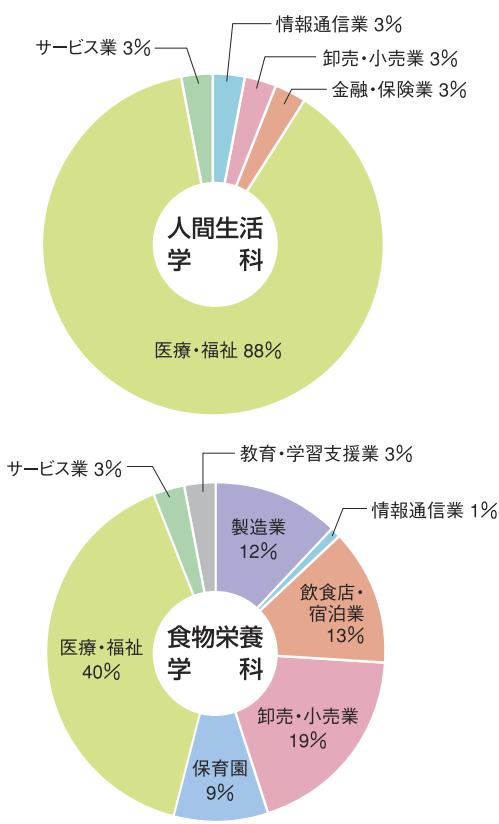
速さ（企業に早い時期にアプローチ。）と忍耐（最後まであきらめない。）の二点が求められると思います。

就職は、受験とは違います。内定を得ることが目的ではなく社会に出て独立するということです。これから始まる長いキャリアの一歩として就職をどう考えるのか、一度ゆっくり考えてみてください。学生時代、悔いの残らない就職活動をしてほしいと思います。そのため前面的に支援しますので、就職指導室を活用してください。

2009年3月卒業生の産業種別就職状況



2009年3月卒業生の産業種別就職状況



トピックス

さんじょ×ピュアーチック Super Project

地元企業のピュアーチック様と食物栄養学科の有志の学生数名が集まり、昨年十一月より毎月コラボ弁当を販売しています。月に数回、企画会議を開き、テーマ・容器・内容・価格・P.O.Pまでをメンバーで話し合って、『自分達が食べたいお弁当』をモットーにお弁当を考えています。

チラシ広告やラジオ出演などにも積極的に参加し、お弁当をPRしています。

今後も続いていきますので是非、ピュアーチックでお買い求めください。



卒業制作展

一月三十一日(土)に、卒業間近の栄養調理コース二年生が、二年間の調理技術および学習の成果を披露しました。

日本料理と製菓をそれぞれ一人ずつが自分でテーマを決め、約二日間のハードな製作時間のなかで、個性を生かした素晴らしい作品を作り上げました。

当日は常勤・非常勤教員による審査が行われ、日本料理と製菓でそれぞれ理事長賞・学長賞が表彰されました。



イベント参加

学生有志が集まり、一月十七日・十八日に宮島競艇場にて開催された廿日市商工会議所主催の『食べん祭はつかいち』、三月十四日に広島サンプラザにて開催された生協ひろしま主催の『たべる、たいせつフェスティバル』のイベントに参加しました。

両イベントとも、地元の食材を使用したS.A.Tシステムによる食事診断を学生達が行い、幅広い年代の方々に楽しんでいただけたよう、さまざまな形でイベントを盛り上げました。



「スイーツハウス」活動報告

昨年三月に結成したサークル『スイーツハウス』は、JAとれたて元気市での

毎月の販売、ファミリーマート様とのコラボ弁当、広島フードフェスティバル等の各種イベントへの参加等、この一年間でさまざまな活動を行ってきましたところ、広島県より依頼があり、一年間の活動報告の場を提供していただき、二月二十七日に廿日市市の『あいプラザ』にて地元市民の方々に活動報告をしました。



保護者会

三月二十日(金・祝)に保護者会を行い、多くの保護者の皆様にご参加頂きました。副学長挨拶に始まり、教務部、学生部、就職指導部より概要説明のあと、各チユーターとの個別相談では日頃の学生生活、学業、そして就職と熱心に相談されていました。



「エイズ撲滅キャンペーン in ひろしま」

昨年十二月六日(土)に紙屋町シャレオにて開催され、臨床検査学科一年十一名がボランティアで参加しました。広島県・

広島市職員保健医療課や検査技師会の方々とともに、木枯らしの中、感染予防リーフレットを若者を中心配布し、エイズ感染の予防と、エイズ患者・感染者に対する差別や偏見をなくすよう訴えました。



Congratulations!

(2008年10月～2009年3月)

検定試験合格者数

昨年、教育優秀校として表彰を受け、本年度も92%と高い合格率でした。

検定試験	1級	準1級	2級	準2級	3級
医療事務技能審査試験 医科(メディカルクラーク)			23		
第76回 日本語ワープロ検定			1		4
第77回 日本語ワープロ検定		1		3	
第78回 日本語ワープロ検定	1	1	1		2
第75回 情報処理技能検定(表計算)					3
第76回 情報処理技能検定(表計算)			6		4
第76回 情報処理技能検定(データベース)	1				
第75回 情報処理技能検定(表検定)					1
第27回 文書デザイン検定	1				
第36回 ビジネス実務マナー技能検定				7	
08年度 Excel表計算処理技能検定					23
パソコン検定(P検2008)					1
メディカルオペレーター			25		
ピアヘルパー			7		

資 格	人 数
栄 養 士 免 許	51
調 理 师 免 許	21
ビ ジ ネ ス 実 務 士	18
情 報 処 理 士	6
医 療 秘 書 実 務 士	25
介 護 保 険 実 務 士	9
訪 問 介 護 員 2 級	11
ウ エ ル ネ ル デ ザ イ ナ リ	1
フ ド コ ー デ イ ナ テ ー 3 級	19

